教育委員会だより

【教育委員会について】

教育委員会では、区の教育に関する様々な施策を決めています。委員会は、教育長1名と委員4名で構成し、毎月1回定例会を開催しています。必要に応じて臨時会を開催することもあります。

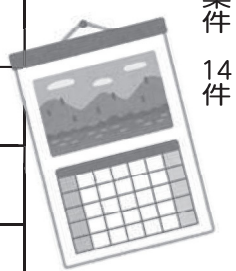
【教育委員会構成】

教育委員会の構成は、次のとおりです。

教育長　岩佐　哲男
同職務代理者　眞貝裕利子
委員　松江　恒治
委員　橋本　俊雄
委員　進藤　孝

【開会状況（29年）】

○定例会12回
○臨時会 6回
～案件数～
・議事案件　35件
・報告案件　106件
・協議案件　14件



【会議の傍聴について】

教育委員会の会議は、原則、どなたでも傍聴できます。傍聴を希望される方は、当日直接会場までお越しください。会議の日時や会場等の詳細は、区のホームページをご確認ください。

【会議録の閲覧】

会議の内容は、会議録でもご覧いただけます。会議録は、区役所2階・こうとう情報ステーション内、情報公開コーナー及び教育委員会のホームページで公開しています。

【主な活動内容】

◇教育委員会定例会・臨時会
◇教育施策連絡会
◇区議会文教委員意見交換会
◇校園長会（新年度・新年）
◇開校（園）周年記念式典
◇卒業式・修了式
◇研究発表会
◇こうとう学びフォーラム
◇江東こどもまつり

問　庶務課庶務係
TEL（3647）9170

《平成30年教育委員会開会予定》

定例会	開会予定日時
第7回	7月27日(金) 午前10時
第8回	8月17日(金) 午前10時
第9回	9月7日(金) 午前10時
第10回	10月26日(金) 午前10時
第11回	11月28日(水) 午前10時
第12回	12月21日(金) 午前10時

※平成30年7月11日現在の開会予定です。
今後開会日時が変更となる場合があります。
※傍聴は5名まで受け付けています。
開会の30分前までにお越しください。

「特別の教科 道徳」の実施に向けて

小学校では平成30年度から、中学校では平成31年度から、「特別の教科　道徳」の授業が全校で実施されます。今までの「道徳」とどのように違うのでしょうか。今回は、その概要をお伝えします。

今までも「道徳」において道徳性を育てることを目指してきました。しかし、さまざまな現代的な課題等がある中で、こどもが自ら感じ、考え、他者と対話しながら、よりよい方向を目指す力を伸ばすことなどが必要となり、「特別の教科　道徳」が実施されることになりました。

各学校では「特別の教科　道徳」の授業について、教員が工夫をして授業に取り組んでいきます。保護者や地域の皆様にも、道徳授業地区公開講座や授業参観等に参加していただき、こどもたちの道徳性の育ちについて一緒に考えていただけたらと思います。

問　指導室指導主事
TEL（3647）9179

「考える道徳」「議論する道徳」へ～

「特別の教科 道徳」がスタート

1　「考える道徳」「議論する道徳」とはどんな授業？

「考える」：主体的に自分との関わりで「考える」
→自分の考え方・感じ方を明確に
「議論する」：多様な意見をもつ他者と「議論する」
→多様な考え方・感じ方と出合う

【どんな問題を「考え、議論する」の？】

○道徳的価値が実現されていないことについて
○道徳的価値についての理解が不十分・誤解している
○道徳的価値を理解できているが実現しようするとする自分とそうできない自分がいる
○複数の道徳的価値との間の対立から生じる問題

考え ↔ 議論する

2　授業ではどんな工夫がされるの？

○話合いの形態の工夫
○動作化・役割演技などの表現の工夫
○先生の発問や板書、説話などの工夫
○過去の学習を振り返るための工夫

3　評価はどうなるの？

○こどもがいかに成長したかを受け止め、認め、励ます内容になります

4　教科書は使うの？

○江東区全体で同じ教科書を使用します。
○**小学校・義務教育学校（前期課程）**：今年度から
中学校・義務教育学校（後期課程）：来年度から

いきいきスクールネットワーク

やってみよう！心がはずむ体が動く みんなが楽しい幼稚園

南陽幼稚園

南陽幼稚園では、広い園庭を活用して、こどもたちが伸び伸びと体を動かしながら、心も体も豊かに育む教育の推進に取り組んでいます。

4歳児には、「わぁ、やってみたい！」「楽しそう！」と思わず体を動かして遊びたくなるような、イメージをもって運動的な遊びを楽しめる環境を用意しています。5歳児は、ルールのある運動遊びを通して、友達と相談したり協力したりするなど、仲間意識や共同性を育めるようにしています。また、自分のめあてに向かって取り組める環境も意図的に取り入れ、そのプロセスの中で多くのことを感じ、学ぶ機会も大切にしています。

「ロープ渡りに挑戦！」
園庭のけやきの樹を活用して

こどもたちは主体的に運動遊びを楽しみながら様々なことに挑戦する意欲や多少のことではめげない気持ちなど、しなやかさやたくましさを育んでいます。

心豊かで活力ある子

豊洲西小学校

「あ～楽しかった！　またやりたいね！」…こどもたちの思いがあふれる授業。そう願って体育学習の研究に取組んでいます。

昨年度は、アルティメットや宝運び鬼など、5つの授業研究を行いました。

ベースボール型ゲーム『ティーボール』の実践では、打つ楽しさをどの子にも味わわせることを中心に授業を作りました。ティーに置いたボールを打つという教材にすることで運動が苦手な子や野球経験がない子にも「やってみたい」「自分にもできそうだ」と取組みやすくなりました。打った後、バットをコーンに入れたら1点、一つのベースを踏んだら1点とすることで「できた」という実感をもつこともできました。打つ楽しさを味わうと、「ボールを遠くに飛ばそう！」「ねらった所に打つぞ！」と、課題が発展していきました。また、守備の意識も高まり、守り方を考えたり、キャッチボールの練習をしたり主体的・協働的に学習を深めていく姿がたくさんでてきました。

ティーボールでゲーム
「ナイス！バッティング」

俳句作りのワンポイント⑦

～夏の食べ物の俳句を作る～

前回は、冬の食べ物の俳句を取り上げましたが、今回は夏の食べ物の俳句に挑戦してみましょう。

夏には夏ならではのおいしい食べ物や飲み物がたくさんあります。皆さんはどんなものが好きでしょうか。

冷奴や冷麦、水羊羹、心太（ところてん）も夏の食べ物です。もちろんアイスクリームやかき氷も夏。ビールやソーダ水、ラムネなどの飲み物も頭に浮かびます。

さくらんぼやメロン、バナナなどの果物も夏の季語です。

意外なのは、寿司や甘酒などが夏の季語になっていることです。寿司は酢飯が腐りにくいこと、甘酒は夏の暑さに負けない元気をつけることに由来しているようです。

食べ物は俳句の初心者にも比較的作りやすい題材です。実際に食べた経験があり、頭に思い浮かべやすいからです。

好きな食べ物や飲み物について、誰と一緒に食べたか、どんなときに食べたか、どんな風に食べたかを思い出しながら、俳句を詠んでみましょう。また、空想して詠むのも面白いと思います。

じいちゃんと初めて食べた心太
縁日の団子はあれさチョコバナナ
我先に口にほおばるメロンかな
富士山にシロップかけてかき氷

問　学校支援課学校支援係
TEL（3647）9307
FAX（3647）9053

小中学校PTA広報紙コンクール
今年の区長賞は水神小と有明中に

小・中学校PTA連合会と区教委は、PTA活動を応援する目的で、毎年PTA広報紙コンクールを行っています。今年は小・中学校合せて57校のPTAから応募がありました。

審査会は、朝日、東京、日本教育、毎日、読売の新聞各社、小・中学校校長会、小・中学校PTA連合会などの審査員によって、5月9日（水）に行われました。事前にすべての広報紙を読み込んできた各審査員からは、「文章も読みやすく、誤字脱字もほとんどない」、「どのPTAからも何を伝えたいのか明確に伝わってくる」、「スマホの利用状況など、その学校独自のデータを知りたがっている保護者のニーズに応えている」、「各PTAの地域性や活動がよくわかる」など各PTA広報部の意欲的な取り組みを高く評価する声が相次ぎました。結果、小中ともわずかな点数の差で入賞が決まりました。

6月9日（土）江東区文化センターにて表彰式が行われ、入賞作品はその後江東図書館等で展示しています。

問　教育委員会庶務課社会教育担当
TEL（3647）9676
FAX（5690）6911

平成30年度 区立小中学校PTA広報紙コンクール 入賞校・作品タイトル一覧

賞	タイトル	PTA
区長賞	めたせこいあ	水神小学校PTA
	Kakehashi@有明	有明中学校PTA
教育委員会賞	sunsun Toyo	東陽小学校PTA
	六花	深川第二中学校PTA
小学校PTA連合会長賞	かもめ	越中島小学校PTA
中学校PTA連合会長賞	Team 7	深川第七中学校PTA
企画賞	かけはし	第五砂町小学校PTA
	響き	第三亀戸中学校PTA
審査員賞	めばえ	深川小学校PTA
	もとかが	元加賀小学校PTA
	おやがめ	第二亀戸小学校PTA
	たいよう	浅間竪川小学校PTA
	あゆみ	第四砂町小学校PTA
	深川三中PTA会報	深川第三中学校PTA
	夢通信	深川第八中学校PTA

水神小PTA

有明中PTA

第30回江東こどもまつり開催

5月20日（日）、都立猿江恩賜公園、ティアラこうとう、毛利小学校校庭を会場に、江東こどもまつりが開催されました。今年は天候にも恵まれ、過去最高となる延べ13万人の方が会場を訪れました。

山村喜芳実行委員長の開会宣言、明治小学校マーチングバンドのファンファーレで華々しく幕を開けた今年のこどもまつり。オープニングセレモニー後のパレードには、ジュニアリーダーや区立小学校の金管バンドなど、900人以上が参加し、公園内を行進しました。

今回は30回目を記念して、2020年の東京オリンピックの競技でもあり、江東区を会場として行われるスケートボードやBMXのほか、ランバイクの体験なども行われ、訪れた方々は普段なかなか体験できない競技を楽しんでいました。

30回記念イベント

「岩手の雪で遊ぼう」コーナーは、毎年こどもたちに大人気のコーナーです。岩手県北上市と西和賀町から運んだ雪で作ったすべり台と雪山で遊べ、季節はずれの雪にこどもたちは大はしゃぎでした。

そのほか、江東区の児童館や区民参加団体・協力団体による工作やゲームなどが体験できるひろばが設けられ、多くの親子連れが楽しんでいました。

雪で遊ぼう

会場の中心となる青空ステージでは、江東区立幼稚園の園児たちの歌や踊り、江東少年少女合唱団による合唱、公募団体によるステージが行われ、こどもたちは日ごろの練習の成果を存分に発揮していました。

毛利小学校校庭では、江東区スポーツ推進委員会による「スーパードッジボール」、テニスコートでは、江東区テニス連盟による「小学生テニス教室」も行われ、元気にスポーツを楽しむ姿がありました。

ティアラこうとうでは、中村中学校・高等学校による「親子で楽しむ音楽会」や「観劇会」、「親と子のふれあいひろば」、「おはなし会」が行われましたが、音楽会では、中学生・高校生たちの手作り楽器で演奏することもできました。

「遊びはこどもの未来をつくる」をテーマに、地域の皆様のご協力の下、大いに盛り上がったこどもまつり。来年も是非ご来場ください。

問　放課後支援課育成係
TEL（3647）9230

子ども読書の日イベント開催

深川図書館では子ども読書の日（4月23日）に関連して「本って楽しい！こどもも大人も楽しもう」をテーマに様々なイベントを開催しました。

関連本を展示しました

【おはなし会スペシャル 4月18日（水）】

毎週行われている幼児・小学生向けのおはなし会のスペシャルバージョン。最後におたのしみ抽選会を行い、盛り上がりました。多くの方に参加いただき、楽しいおはなし会になりました。

【あかちゃんおはなし会スペシャル くるくるレインボーを作ろう！ 4月19日（木）】

あかちゃんおはなし会の後に折り紙と割り箸、ペットボトルのキャップで簡単にできる「くるくるレインボー」を作りました。ママが作ったきらきらの作品に赤ちゃんも興味津々でした。

【スペシャル映画会 4月20日（金）】

第一部は幼児向け「ぴったんこねこざかな」「おまえうまそうだな」、第二部は小学生以上向け「トム・ソーヤの冒険」を上映しました。

【おたのしみふくぶくろ 4月21日（土）】

テーマが書かれた袋の中に、1～3冊の本が入っている「本の福袋」。中身は借りてからのお楽しみです。

児童用と一般用の本の福袋
数量限定で用意しました

【ぬいぐるみおとまり会 4月22日（日）】

おはなし会を楽しんだ後、ぬいぐるみ達は図書館におとまり。閉館した図書館でぬいぐるみ達が何やら始めたようです。

定員をはるかに上回る応募があり大変好評でした。後日迎えに来てもらったぬいぐるみと一緒に写真をプレゼントしました。

ぬいぐるみたちは図書館におとまり
おふとんかぶっておやすみなさい

おきてきて、みんなで
おしゃべりしているよ

今後も江東区立図書館では図書館や本に親しんでもらえるようなイベントを企画していきます。ぜひ気軽に図書館へお越しください。

問　深川図書館
TEL（3641）0062
FAX（3643）0067